



## CBR250R CUP ROADRACE

2013年 CBR250R CUP ROADRACE 筑波 最終戦  
筑波サーキット [10月19日(土) 決勝 天気 晴れ]



G-SHOCK



swish & sensuous



BATTLE FACTORY

Project M



YF DESIGN

GARAGE Attractive

### #56 名越 哲平 [予選: 1位, 決勝: 2位, 総合ランキング 2位]

予選では筑波で初めてのポールポジションが獲れ、自信になりました。

決勝は序盤のペースが良く逃げ切りの作戦も考えましたが、他のライダーも速く、最後まで混戦になり、勝負が決まらずに2位となりました。

優勝出来なかった悔しさもありますが、練習からタイムも安定していたので、気持ちを切り替えて次戦の鈴鹿を頑張りたいです。



### #62 櫻井 芽依 [予選: 10位, 決勝: 8位]



予選では目標の9秒台には入りませんでしたが、スタートから前についていければチャンスがあると思っていました。

序盤はトップ争いが出来て自分でも驚きましたし、走りに集中出来ました。

課題はまだありますが、まずはグランドチャンピオン大会に行けるように、次のレースも頑張ります。

### 【56RACING 監督: 中野 真矢 コメント】

筑波最終戦という事で、今シーズンの経験を活かせるようなレースにしたいと思い臨みました。

予選では、筑波初となるポールポジションを哲平選手が獲得し、芽依選手は予選10番手でしたが、自己ベストタイムを更新しながらの走行でしたので、決勝への手応えを感じていました。

混戦が予想されるレースでは、序盤が勝負だとライダーには伝え、その通りの展開で2人共にスタートダッシュを決めてくれました。

一時はチームワン・ツー体制での周回もあり、チームとしても盛り上がりました。

最終ラップにイエローフラッグが各コーナーで出ていたこともあり、勝負を仕掛けるところまでは至らずに2位、8位という順位でのゴールとなりましたが、今回は予選、決勝を通じて内容の良いレースをしてくれたと評価しています。

次戦の予定ですが、哲平選手は今回の悔しさをバネに鈴鹿のレースに参戦、芽依選手はこの勢いでグランドチャンピオン大会の出場権をかけて日光でのレースに挑みます。

引き続き応援よろしくお願いいたします。

OfficeFourEight